

2021年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【短大】専門科目

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
音楽 Aクラス	中嶋 栄子	2	教養科目	幼児保育学科	ピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導を有する。
美術Ⅰ A1クラス	池田 拓馬	2	教養科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
英語Ⅰ Aクラス(三浦)	三浦 文恵	1	教養科目	幼児保育学科	留学・通訳・翻訳の実務経験を活かす。
英語Ⅱ Aクラス(三浦)	三浦 文恵	1	教養科目	幼児保育学科	留学・通訳・翻訳の実務経験を活かす。
児童文化	安田 美央	2	専門科目	幼児保育学科	小学校での教員経験、幼稚園や保育園での表現遊びの指導経験を生かし、子どもの遊びと文化を指導する。
幼児美術Ⅰ A1クラス	池田 拓馬	2	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
教職概論	根城 隆幸	2	専門科目	幼児保育学科	高等学校教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。実務経験をともに教職について指導する。
教育原理	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、主に幼児教育における「環境を通して行う教育」という基本と、教育全般のつながりを踏まえて講義を展開する。
教育方法論 Aクラス	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、主に幼児教育における「環境を通して行う教育」という基本と、教育全般のつながりを踏まえて講義を展開する。
保育内容総論 Aクラス	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	差波が担当する第1・3・6・15回では、幼稚園での実務経験を踏まえ、幼児との関わりの実際や、カリキュラム・指導計画を元にした保育・教育のあり方について解説し、実践的な学びを獲得できるようにする。☒鈴木が担当する第7・8・9・14回においては、幼児教育や保育の現代的課題を最新の研究の見地から捉えて教授し、より実践的な考察ができるようにする。
音楽 Aクラス	三浦 文恵	1	専門科目	幼児保育学科	アナウンサーとしての実務経験や読みかき活動を活かし、保育現場でのコミュニケーション指導歴をもとに話を有する。
教職・保育実践演習 A1クラス	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	第1回～第4回については、公立幼稚園教諭などとして勤務してきた差波が、実務経験をともに、保育者としてキャリアをどのように積み上げていくか、またその方法などについて、自身の経験を踏まえて講義する。第5回～第7回については、公立高校教諭・校長、教育委員会指導主事等を務めてきた外嶋が、職場での同僚性的重要性などについて、自身の経験を踏まえて講義する。第12回～第15回については、公立高校教諭・校長を務めてきた次越が、教職員としての倫理観や、仕事に望む姿勢などについて、自身の経験を踏まえて講義する。
情報処理Ⅰ Aクラス	馬場 祥次	1	教養科目	幼児保育学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
情報処理Ⅱ Aクラス	馬場 祥次	1	教養科目	幼児保育学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
ピアノレッスンⅠ A1クラス	中嶋 栄子	1	専門科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅡ A1クラス	中嶋 栄子	1	専門科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅢ A1クラス	中嶋 栄子	1	専門科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅣ A1クラス	中嶋 栄子	1	専門科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ゼミナールⅠ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
ゼミナールⅠ 差波ゼミ	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、保育者の役割を体現しながら指導し、学生が体感的に学ぶことができるよう支援する。
ゼミナールⅡ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
ゼミナールⅡ 差波ゼミ	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、保育者の役割を体現しながら指導し、学生が体感的に学ぶことができるよう支援する。
ゼミナールⅢ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
ゼミナールⅢ 差波ゼミ	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、保育者の役割を体現しながら指導し、学生が体感的に学ぶことができるよう支援する。
ゼミナールⅣ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
ゼミナールⅣ 差波ゼミ	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をともに、保育者の役割を体現しながら指導し、学生が体感的に学ぶことができるよう支援する。
合唱Ⅰ	中嶋 栄子	1	教養科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。
合唱Ⅱ	中嶋 栄子	1	教養科目	幼児保育学科	4・8年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。
美術Ⅱ	池田 拓馬	1	教養科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えています。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人にも与える影響の大きさについて伝えています。
総合表現	中嶋 栄子	1	専門科目	幼児保育学科	はちのへどもフェスタミニオペレッタにおいて、音楽・美術・体育を柱とした総合芸術となるプロセスを手掛けています。
子ども家庭福祉	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	平成25年に、新潟市児童相談所虐待対策係にて家庭支援相談員を経験した後、東京都八王子児童相談所保護課にて学習指導員として主に被虐待児童とかわかった。児童相談所での勤務経験の中から、現代社会の抱える様々な問題について家庭と児童に焦点を当てて事例を基に講義を進めたい。
子ども家庭支援論 Aクラス	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	平成25年に、新潟市児童相談所にて虐待対策家庭支援相談員として被虐待児の保護に従事し、その保護者に対する指導・助言を行った。また、その後2年半にわたって、東京都八王子児童相談所保護課学習指導員として主に被虐待児童とかわかった。心理・教育相談室や児童相談所での勤務経験の中から、子ども家庭支援の意義と役割及びそれに関わる具体的な支援方法について、事例を基に講義を進めたい。
子どもの保健	坂本 保子	2	専門科目	幼児保育学科	小児科の実務経験があり、母性看護学を専門とし、母子保健に携わってきた経験をもとに講義を進める。
特別支援の理解Ⅰ Aクラス	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	昭和62年4月～平成4年3月まで東京都立川市立立川第五中学校特別支援学級担任（知的障害）。平成4年4月～平成6年3月まで東京都立川市の木業護学校中学部担任（知的障害）。平成6年4月～平成8年3月まで東京都立小平看護学校高等部担任（肢体不自由）。平成8年4月～平成11年3月まで筑波大学附属大塚養護学校中学部生徒指導主事（知的障害）。平成11年4月～平成14年3月まで東京都清瀬市立清瀬中学校情報障害学級担任。平成14年4月～平成16年3月まで東京都青梅市立青梅第一中学校情報障害学級担任。☒養護学校教諭1種、盲学校2種、ろう学校2種の各教員免許状取得。東京都教育委員会より派遣され、平成3年度国立特別支援教育総合研究所短期研修（知的障害コース）修了。長年の障害児教育の現場経験を生かして実践力、応用力を高める指導をしたい。
特別支援の理解Ⅱ	前田 淳裕	2	専門科目	幼児保育学科	3歳児健診での発達相談員及び心理判定員。保育所等訪問支援員並びに児童発達支援事業所での管理者として勤務。☒実例をもとに保育現場での「気になる子どもたち」の見立てと対応について実例から話を有する。
社会的養護Ⅱ Aクラス	加藤 勝弘	1	専門科目	幼児保育学科	昭和49年4月～昭和52年8月まで東京都福祉保健局主事として、東京都立児童福祉施設（障害児・者入所施設及び児童養護施設）にて指導員を経験した。また、平成25年には、新潟市児童相談所にて虐待対策係に所属し、家庭支援相談員として被虐待児を保護し、保護者に対する相談・指導を担当した。また、その後2年半にわたって東京都八王子児童相談所保護課にて、学習指導員として主に被虐待児童とかわかった。筑波大学心理・教育相談室（大塚地区）にて、非常勤相談員を平成8年～平成11年まで、3年間経験した。児童福祉施設や児童相談所等の勤務経験の中からできるだけ多くの事例を紹介し、学生の興味関心を引き出すような授業を構成したい。
教育課程論 Aクラス	差波 直樹	2	教育の基礎理解に関する科目	幼児保育学科	公立幼稚園教諭として17年間勤務した経験を生かし、教育課程をはじめとした各指導計画の立案のポイントや、それらを活用した保育取組の意義について学生に伝える。特に、保育者が子どもを育てる際に、計画的に保育を展開する意識、養成段階でしっかりと身に付けさせる。

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
英語(会話・文章)	三浦 文彦	1	教養科目	介護福祉学科	留学・通訳・翻訳の実務経験を活かして話をする。
他者理解と対人関係	鳴海 孝彦	1	教養科目	介護福祉学科	支援は生活の受容から始まることを理解する。
法律と人権	赤羽 卓朗	2	教養科目	介護福祉学科	基本的人権などを中心とした憲法、契約法や不法行為法、成年後見法等の民法の理解、介護サービス提供と関連する行政法上必要となる法律知識を理解・習得することは、契約利用制度となっている介護保険制度を理解するために重要であり、介護福祉士として業務を進める上で実務上必要である。
社会と制度	赤羽 卓朗	2	教養科目	介護福祉学科	1年次で学習した「社会の理解Ⅰ、Ⅱ」の内容を深めることを中心に、介護福祉士実務で必要不可欠である、社会保障制度及び関連事項についての理解を高めることを目的に、講義を展開する予定である。
人間の尊厳と自立	赤羽 卓朗	2	専門科目	介護福祉学科	福祉の理念を理解し、尊厳の保持や権利擁護の視点及び専門職としての基盤となる倫理観を養うことを目的としている教科であり、「介護実践の場面」での倫理的な課題について対応できるための基礎的能力を身につけることをねらいとしている。
社会の理解Ⅰ	鳴海 孝彦	2	専門科目	介護福祉学科	生活と社会の関係を体系的に捉える、地域共生社会や地域包括ケアについて理解する、日本の社会保障の基本的な考え方やしくみについて理解する、高齢者福祉・障害者福祉・権利擁護等の制度・施策について理解することを中心に講義を展開する予定であり、介護福祉士としての実務を担う上で不可欠と考えられる事項について理解を深めることを目的としている。
社会の理解Ⅱ	鳴海 孝彦	2	専門科目	介護福祉学科	生活と社会の関係を体系的に捉える、地域共生社会や地域包括ケアについて理解する、日本の社会保障の基本的な考え方やしくみについて理解する、高齢者福祉・障害者福祉・権利擁護等の制度・施策について理解することを中心に講義を展開する予定であり、介護福祉士としての実務を担う上で不可欠と考えられる事項について理解を深めることを目的としている。
コミュニケーション技術Ⅰ	小山田 啓子	1	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、対象者や家族、職員間でのコミュニケーションについて具体的に話をする。
生活支援技術Ⅰ	菅前 真紀	2	専門科目	介護福祉学科	介護老人保健施設での通所リハビリテーション、及び有料老人ホームにて介護職として勤務。他に支援相談員、介護支援専門員の職歴あり。
介護総合演習Ⅰ	岩館 亜沙美	1	専門科目	介護福祉学科	教員は、介護福祉士や社会福祉士などの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、介護現場を意識した実践的な指導を行うことができる。
介護総合演習Ⅱ	鈴木 絵美	1	専門科目	介護福祉学科	教員は、介護福祉士や社会福祉士などの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、介護現場を意識した実践的な指導を行うことができる。
介護実習Ⅰ	岩館 亜沙美	2	専門科目	介護福祉学科	実習指導者は、豊富な介護経験と実習指導者資格を有する介護福祉士が担当ため、実践的な視点から指導を行う。巡回指導教員も、介護福祉士や社会福祉士、ケアマネジャーなどの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、実習指導者と協力した実践的な指導を行うことができる。
介護実習Ⅱ	高橋 英成	2	専門科目	介護福祉学科	実習指導者は、豊富な介護経験と実習指導者資格を有する介護福祉士が担当ため、実践的な視点から指導を行う。巡回指導教員も、介護福祉士や社会福祉士、ケアマネジャーなどの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、実習指導者と協力した実践的な指導を行うことができる。
発達と老化の理解Ⅰ	壬生 寿子	2	専門科目	介護福祉学科	講義は介護実習の基盤となるので、学内の学びを大切に実習とを統合させ資格取得を目指すように心がける。
発達と老化の理解Ⅱ	壬生 寿子	2	専門科目	介護福祉学科	看護専門職として指導を行っている。
認知症の理解Ⅰ	柏葉 英美	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として、また認知症ケアの研究者としての経験を活かし、認知症の人に対する包括的な支援について講義を行う。
障害の理解Ⅰ	鳴海 孝彦	2	専門科目	介護福祉学科	「みんな違って、みんな良い」の理解が、人生観を変え、多様性を育むことにつながる。
こころとからだのしくみⅠ	小山田 啓子	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、実際の対象者のこころの状態について具体的に話をする。
こころとからだのしくみⅡ	小山田 啓子	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、実際の対象者のからだのしくみを様々な観点から具体的に話をする。
こころとからだのしくみⅢ	小山田 啓子	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、実際の対象者の機能低下が及ぼす影響について、具体的に話をする。
医療的ケアⅡ	小山田 啓子	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院の集中治療部、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、実際の対象者の経管栄養の実施や本人と家族の気持ちについて具体的に話をする。
医療的ケアⅢ	小山田 啓子	1	専門科目	介護福祉学科	看護師として、大学付属病院の集中治療部、特別養護老人ホームに勤務。医療職としての実務経験をもとに、医療的ケアの各項目について具体的に話をする。
基礎ゼミナール	赤羽 卓朗	1	教養科目	介護福祉学科	学習スキルを身につけることは、実務場面において課題を発見し、的確に解決するためのスキルを身につけることに繋がるものであり、単に在学中の学習のみでなく、実務者としての技能の向上にも大きく貢献するものである。
情報処理法	馬場 祥次	1	教養科目	介護福祉学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
地域活動論	鳴海 孝彦	2	教養科目	介護福祉学科	事前に配布する講義資料を読み込んでおくこと。地域社会に関心を持ち情報収集に努めること。
人間関係とコミュニケーションⅠ	淵澤 志穂	2	専門科目	介護福祉学科	公認心理師、臨床心理士として教育・福祉領域での実務経験をもとに、援助的コミュニケーションの意義と技法について講義を行う。